

【新企画】“家族”を切り口にセミナーを開催！

主催	加古川市男女共同参画センター
日時	令和7年1月26日（日） 午後1時30分～3時30分
場所	加古川市民交流ひろば 会議室5（カピル21ビル5階）
内容	【タイトル】 「データで読み解く“家族”のかたち ～働き方と家族の未来図～」 【内 容】 私たちが思い浮かべる“家族”のかたちは、本当に当たり前なのでしょうか？ このセミナーでは「家族社会学」の視点から、家族に焦点を当てて、現代社会の働き方や暮らしの中に潜む真実を解き明かします。 【講 師】 テレビや新聞などでもご活躍中の 立命館大学 産業社会学部 筒井 淳也 教授 をお迎えします！ （ ■初めて ） 
対象（参加者）	テーマに関心のある人
定員	25人（先着）
参加費	無料 ※無料の一時保育あり（要申込・定員あり）
申込先・方法	①電話で、男女共同参画センター（079-424-7172）へ。 ②かこがわオンライン申請システム（「家族」で検索）
目的・背景 その他	時代によって変化している家族のあり方や働き方の中に潜む性別役割分担意識や性差に関する無意識の偏見や思い込みに気づくことで、性別にかかわらず誰もが生きやすい男女共同参画社会をめざします。
市ホームページ	掲載済み
広報かこがわ	1月号に掲載



データで読み解く“家族”のかたち ～働き方と家族の未来図～

令和7年

1/26 (日)
13:30～15:30

参加
無料

- 【対象】テーマに関心のある人
- 【会場】加古川市民交流ひろば 会議室5
- 【定員】25人（要申込・先着順）
- 【一時保育】無料・要申込・定員あり

「家族社会学」という視点から、当たり前のように思っている家族の形や親子関係、働き方や暮らしの中に潜む見えない真実を解き明かすセミナーです。

豊富な資料やデータをもとに、
「私たちが今暮らしている社会は、昔からこの形だったのか？」
「どうしてそうなったのか？」
「これからどうなるのか？」を
“家族”に焦点を当てて見つめ直します。

ぜひ一緒に、新しい
発見をしませんか。



【講師】筒井 淳也 さん（立命館大学 産業社会学部 教授）

立命館大学産業社会学部教授。専門は家族社会学、計量社会学、女性労働研究、ワーク・ライフ・バランス研究。1970年福岡県生まれ。一橋大学社会学部、同大学院社会学研究科、博士（社会学）。
著書に『仕事と家族』（中公新書、2015年）、『社会を知るためには』（ちくまプリマー新書、2020年）、『社会学入門』（共著、有斐閣、2017年）など。
内閣府第四次少子化社会対策大綱検討委員会・委員、京都市男女共同参画審議会・委員長など。



お申し込み・お問い合わせ

電話またはかがわオンライン申請システムよりお申し込みください。
(キーワード「家族」で検索)

加古川市男女共同参画センター (加古川市 市民活動推進課)

〒675-0065

加古川市加古川町篠原町21-8
(カピル21ビル5階)

【電話】079-424-7172

【受付時間】月曜日～金曜日（祝日・年末年始・

施設保守点検日を除く）午前9時～午後5時30分



かがわオンライン
申請システム

○指定駐車場①～⑤をご利用の方は、1時間または2時間無料券をお渡しますので、駐車券ご持参ください。①加古川駅前立体駐車場 ②オーエムパーキング ③平成パーキング ④OKパーキング ⑤大村第一駐車場
○駐輪場は★加古川駅南自転車駐車場（2時間以内は無料）をご利用ください。

